

北薩感染症情報

2026年第34週(8月17日～8月23日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課

電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

E-メール kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報レベル ○: 注意報レベル

定点種別	対象疾患	警報レベル		注意報 レベル	川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開 始 基準値	終 息 基準値	基準値	前週 報告数 (人)	今週 報告数 (人)	定点 あたり 報告数	前 週 からの 増 減	警 報 注意報	前週 報告数 (人)	今週 報告数 (人)	定点 あたり 報告数	前 週 からの 増 減	警 報 注意報
		定 点 あ っ た り 報 告 数												
急性呼吸器感 染症(ARI) 定点	急性呼吸器感染症	－	－	－	111	144	48.00	↑	－	99	39	19.50	↓	－
	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	－	－	－	→	－	－	1	0.50	↑	－
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	－	－	－	－	1	0.33	↑	－	2	4	2.00	↑	－
小児科定点	RS	－	－	－	3	2	1.00	↓	－	4	－	－	↓	－
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	－	2	－	－	↓	－	－	－	－	→	－
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	－	5	1	0.50	↓	－	5	－	－	↓	－
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	－	4	15	7.50	↑	－	－	－	－	→	－
	水痘	2.0	1.0	1.0	－	－	－	→	－	－	1	1.00	↑	○
	手足口病	5.0	2.0	－	－	－	－	→	－	2	1	1.00	↓	－
	伝染性紅斑	2.0	1.0	－	－	3	1.50	↑	－	－	－	－	→	－
	突発性発疹	－	－	－	1	2	1.00	↑	－	1	－	－	↓	－
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	－	－	－	－	→	－	1	－	－	↓	－
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	－	－	－	→	－	－	－	－	→	－
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	－	－	－	－	→	－					
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	－	2	5	5.00	↑	－					
基幹定点	細菌性髄膜炎	－	－	－	－	－	－	→	－	－	－	－	→	－
	無菌性髄膜炎	－	－	－	－	－	－	→	－	－	－	－	→	－
	マイコプラズマ肺炎	－	－	－	－	－	－	→	－	－	－	－	→	－
	クラミジア肺炎	－	－	－	－	－	－	→	－	－	－	－	→	－
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	－	－	－	－	－	－	→	－	－	－	－	→	－
指定医療機関からの インフルエンザ入院報告		－	－	－	－	－		→	－	－	－		→	－
指定医療機関からの COVID-19入院報告		－	－	－	－	－		→	－	－	－		→	－
報 告 数 合 計		－	－	－	128	173		↑		114	46		↓	

<注意報・警報レベル>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 水痘(注意報)

<全数報告>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

疾病別各保健所定点当たり報告 直近10w分(男女合計)

 警報レベル  注意報レベル

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	川薩保健所管内推移 (定点あたり報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				25W	26W	27W	28W	29W	30W	31W	32W	33W	34W
急性呼吸器 感染症(ARI) 定点	急性呼吸器感染症	—	—	62.33	57.33	65.33	70.33	90.67	49.00	46.33	48.00	37.00	48.00
	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	—	—	—	—	—	—	0.33	0.33	—	—
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	—	—	15.67	17.33	21.33	21.67	22.67	4.67	4.00	1.33	—	0.33
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	2.50	0.50	2.00	3.00	2.00	—	1.50	1.50	1.50	1.00
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	—	2.50	0.50	0.50	—	1.50	0.50	2.00	1.00	—
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	2.00	2.50	—	0.50	1.00	1.00	1.50	—	2.50	0.50
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	5.00	6.50	3.00	2.50	6.00	3.00	3.50	4.00	2.00	7.50
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	11.50	14.00	12.00	9.00	2.00	2.50	—	0.50	—	—
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	1.00	0.50	—	1.00	0.50	1.50	1.00	1.50	—	1.50
	突発性発疹	—	—	0.50	—	0.50	1.00	1.50	0.50	—	0.50	0.50	1.00
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	1.00	—	—	1.00	—	—	—	0.50	—	—
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	—	4.00	1.00	1.00	2.00	2.00	—	1.00	1.00	2.00	5.00
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	出水保健所管内推移 (定点あたり報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				25W	26W	27W	28W	29W	30W	31W	32W	33W	34W
急性呼吸器 感染症(ARI) 定点	急性呼吸器感染症	—	—	38.50	32.50	56.00	51.00	49.00	41.00	28.00	34.50	49.50	19.50
	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.50
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	—	—	5.00	2.00	9.50	15.00	9.50	1.50	0.50	2.50	1.00	2.00
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	—	—	—	—	2.00	3.00	4.00	1.00	4.00	—
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	—	1.00	—	1.00	—	—	—	—	—	—
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	3.00	4.00	3.00	7.00	3.00	2.00	1.00	4.00	5.00	—
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	3.00	—	—	—	1.00	—	—	—	—	—
	水痘	2.00/1.00	1.00	1.00	—	1.00	—	1.00	1.00	1.00	2.00	—	1.00
	手足口病	5.00/2.00	—	19.00	17.00	25.00	11.00	3.00	1.00	—	2.00	2.00	1.00
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	1.00	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.00	1.00	—
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	5.00	3.00	4.00	2.00	—	—	—	—	1.00	—
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

夏の時期には露出が増え、蚊やダニによる感染症のリスクが高まります。蚊やダニが生息する場所へ行くときは、肌の露出を少なくすることで、リスクを下げるすることができます。詳細は次ページをご覧ください。

蚊媒介感染症について



参考資料
蚊媒介感染症 | 厚生労働省

蚊媒介感染症とは

蚊媒介感染症は、病原体を保有する蚊に刺されることによって起こる感染症のことです。

主な蚊媒介感染症

ウイルス疾患であるデング熱、チクングニア熱、ジカウイルス感染症、日本脳炎、ウエストナイル熱、黄熱、原虫疾患であるマラリアなどがあります。これらの感染症は主に熱帯、亜熱帯地域で流行しています。

※日本においては日本脳炎以外の蚊媒介感染症は海外からの輸入感染症としてみられていますが、デング熱に関しては2014年や2016年などに国内感染例が報告されました。

ダニ媒介感染症について



ダニ媒介感染症とは

病原体を保有するダニに刺されることによって起こる感染症のことです。ダニがウイルスや細菌などを保有している場合、刺された人が病気を発症することがあります。

主なダニ媒介感染症

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、つづが虫病、日本紅斑熱

マダニに刺されないように注意しましょう

特にマダニの活動が盛んな春から秋にかけては、マダニに刺される危険性が高まります。

草むらや藪など、マダニが多く生息する場所に入る場合には、長袖・長ズボン、足を完全に覆う靴、帽子、手袋を着用し、首にタオルを巻く等、肌の露出を少なくすることが大切です。

服は、明るい色のもの(マダニを目視で確認しやすい)がおすすめです。

マダニに刺された場合

マダニ類の多くは、ヒトや動物に取り付くと、皮膚にしっかりと口器を突き刺し、長時間(数日から、長いものは10日間以上)吸血します。吸血中のマダニに気が付いた際、無理に引き抜こうとするとマダニの一部が皮膚内に残って化膿したり、マダニの体液を逆流させてしまったりするおそれがあるので、医療機関(皮膚科)で処置をしてもらいましょう。

今年も あなたの血を狙って 奴らがやってくる！



～ダニ・蚊の襲来に備えよ～

草むらに
入る時は
注意しよう！

肌の露出を
減らそう！

虫よけ剤を
使おう！

ペットの
虫よけも
万全に！

蚊やダニは病気を持っているものもあり、咬まれないことが大切です。

【ダニが媒介する感染症】重症熱性血小板減少症候群(SFTS)・ダニ媒介脳炎・日本紅斑熱・つつが虫病・ライム病 など

【蚊が媒介する感染症】日本脳炎・デング熱・チクングニヤ熱・ジカウイルス感染症 など



蚊・ダニに咬まれないポイント



蚊・ダニ共通対策

- 肌の露出を少なくする
 - 長袖・長ズボンを着用する
 - 足を完全に覆う靴を履く(サンダルなどは避ける)
- 明るい色の服を着る
- 虫除け剤を使用する

ダニ対策

- 帽子・手袋を着用し、首にタオルを巻くなど
- シャツの裾はズボンの中に、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる
 - ※野外活動後は入浴し、ダニに咬まれていないか確認しましょう。特に、首、耳、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏などに注意しましょう。



蚊媒介感染症
厚生労働省



ダニ媒介感染症
厚生労働省



※各地域のダニ媒介感染症の状況については各自治体HPも参考にしてください。